

えてきたが、今後は wire も同時に示すべきだろうと実感した。

(2) Smoke Free Airport

生徒が迷う単語の1つに free がある。「自由な」という意味だけを知っている生徒にとって、ミネアポリス空港のこのプレートは「喫煙を自由にできる空港」という意味に解釈してしまう。実際にマークの部分隠して意味を質問してみたところ、8割の生徒が「喫煙していい空港」だと解答をした。そこで隠していたマークを見せると正反対の禁煙のマークがあることに驚きながら、free は「自由」という意味だけではないということを知り、辞書を引き free で「～がない」という意味だということに気づいた生徒が出てきた。そこで、アメリカでは(もちろん日本もそうだが)多くの公共の場所が禁煙であることなどを紹介し、禁煙/分煙に取り組む社会の現状について説明することで、ポキャブラリービルディングとともに社会問題に対する理解と関心を深めることができた。



(3) ことば遊びとしての広告表現

アメリカの広告はダブルミーニングや言葉遊びなど wit に富んだものが多く、読んでいて謎解きのようなおもしろさがあるものも多い。こうした表現をクイズ形式などで、授業に取り入れるのもおもしろい。またその表現の背景にある文化や社会にも注目させるのによい材料である。



・ Both Golden (Samuel Adams 社)

これはサンフランシスコ郊外で見かけたのビール会社の看板である。サンフランシスコのシンボル Golden Gate Bridge と Samuel Adams の看板商品である Golden Pilsner をかけている。2つを並べることでこのビールが Golden Gate Bridge に匹敵するサンフランシスコの名物であると主張している。BUT WE TASTE BETTER の一文が「花より団子」と見る人にアピールしているようでおもしろい。



・ Eggspress Lane (McDonald)

言わずと知れた McDonald である。日本で言うところの朝マックのエッグマフィンがトレーラー側面いっぱい描かれている。express と egg の掛詞で Eggspress Lane とある。おそらくは Express Lane を使っているも新鮮な食材を McDonald に届けてますよという意味と、McDonald はお待たせせず素早く商品を提供しますよという意味が込められているのだろう。

・ You only knead a few things in life...(cafe の cup に)

恥ずかしながら "knead" なる単語を知らなかった私は、その場で電子辞書 (OALD) を取り出し調べてみた。すると

Knead /ni:d/ [v] to press and stretch dough, wet clay. etc. with your hands make it